

鎌倉公園改修

事業説明会通信

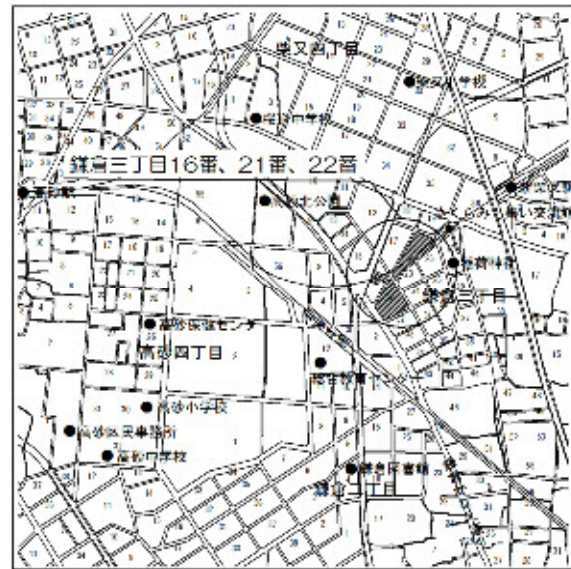
第2号

～鎌倉公園の改修後の利用イメージについて～



第2回事業説明会 開催概要

平成28年1月26（火）に鎌倉公園改修整備の第2回事業説明会が開催されました。第1回事業説明会でのご意見・ご要望の紹介及び改修後の鎌倉公園利用イメージについて説明を行い、28人の地域の皆様と意見交換を行いました。



位置図



現在の鎌倉公園



説明会開催の様子

- (1) 日 時：平成28年1月26日（火） 午後7時～8時
- (2) 場 所：鎌倉町自治会事務所（葛飾区鎌倉 3-55-15）
- (3) テーマ：これまでのご意見・ご要望の紹介
鎌倉公園利用イメージについての説明

(4) タイムスケジュール：

- 19:00 開会あいさつ
- 19:05 事業説明
- 19:30 意見交換会
- 20:00 閉会



第3回事業説明会のご案内

第3回事業説明会は、下記の通り開催予定です。今回の説明会で皆様から頂いたご意見、ご要望を取り入れて再検討してまいります。詳細が決まりましたら再度皆様にお知らせいたしますのでぜひご参加願います。

- 日時： 平成28年春 午後7時～8時
- 場所： 鎌倉町自治会事務所（葛飾区鎌倉 3-55-15）
- テーマ： 鎌倉公園整備計画（案）の検討



なお、検討会の結果や最新情報は、葛飾区のホームページにも掲載しています。
<http://www.city.katsushika.lg.jp/kurashi/1000059/1003408/1010122.html>

発行：葛飾区都市整備部公園課

担当：小林・兵頭

住所：〒124-0012 葛飾区立石 6-9-1
電話： 03-3695-1111（内線）2977
03-3695-8385（直通）
FAX：03-3697-6275



鎌倉公園の利用イメージについて

皆様は公園でどんな活動をしてみたいでしょうか。

基本方針（どんな公園にするか）の確認

地域の庭として、人々が集い憩える公園

～野草園や花を基調とした公園～

①子どもからお年寄りまで、地域の人々が集い賑わう公園

集い 賑わい



②交流の促進と地域の活性化に寄与する公園

交流 活性化



- ①子どもからお年寄りまで、地域の人々が集い賑わう公園
- ②交流の促進と地域の活性化に寄与する公園
- ③特色のある野草園や花などを活用した話題性のある公園
- ④老朽化した施設の改修と安全性に配慮した、誰もが使いやすい公園

③特色のある野草園や花などを活用した話題性のある公園

名所 観光



④老朽化した施設の改修と安全性に配慮した、誰もが使いやすい公園

利便・安全



主な質疑の内容-3

・ボール遊びが可能な公園が周辺に少ない。キャッチボールをできる公園にしてほしい。
 ・高架下にフェンスを張ってキャッチボールをできるように整備すればいいのではないかと。
 →キャッチボールなどのボール遊びについては、他の利用者や近隣住民に迷惑をかけない程度であれば認めております。本公園においても、子ども達がキャッチボールなどができるように検討していきたいと考えております。高架下のフェンス設置については土地の所有者である北総鉄道株式会社と協議をしながら検討していきます。

主な質疑の内容-4

・「鎌倉」という地名は魅力的である。他の公園にないものをもっと活かして整備してほしい。
 →「鎌倉」という地名を活かしながら、区外の人に鎌倉地域をアピールしていくのは大変重要であると考えています。区外から鎌倉公園に来ていただけるようアピールしていくと共に、近隣にお住まいの方々には身近な公園として多く利用していただけるよう整備していきたいと考えております。

主な質疑の内容-5

・きれいなトイレを整備してほしい。きれいなトイレであれば多くの人が訪れる公園になるのではないかと。
 →トイレは、改修してすぐはきれいですが、多くの人が利用する施設ですので使い方によってはすぐに汚れてしまうこともあります。反対に、多くの人が利用することで人目も多くなり、利用マナーが良くなるということもありますのでそういったことも考慮しながら整備していきます。

主な質疑の内容-6

・高架下の各所に遊具を設置すると、複数の子どもが異なる遊具で遊ぶ場合、全員に目が届かない。
 →遊具の配置については、1ヶ所にまとめる等、保護者の方の目が届きやすいような配置で検討していきたいと考えています。

主な質疑の内容-7

・鎌倉公園プールは、大きい面積を占めている割には利用者が少ない。プール部分を削って野草園の面積を広げてはどうか。
 →説明会などで頂いた多くの意見を元に、多くの方が利用できるような施設を検討していきたいと考えております。

主な質疑の内容-1

・鎌倉公園と鎌倉児童遊園を区別しているのはなぜか。一体として考えてほしい。
 →鎌倉児童遊園は土地の所有者が北総鉄道株式会社のため、鎌倉児童遊園として管理しています。しかし、境界にフェンス等は設置しておらず、一体として利用できるようになっています。本改修事業においても、2園を一体として整備していきたいと考えております。

主な質疑の内容-2

・説明会に参加しているのは大人である。どのような遊具が良いか小学校などで聞けば違う意見が出るのではないかと。
 →設置する遊具の種類はお子様の意見も聞きながら進めたいと考えています。近隣の鎌倉小学校、柴又小学校のPTA役員の方々にご説明し、ご意見をいただきながら検討していきます。

主な質疑の内容-8

・鎌倉公園を防災活動拠点公園として整備することは考えているのか。
 →防災活動拠点公園は自宅の倒壊がなく、水道・ガス等のライフラインが使用できなくなった方が煮炊きを行える公園として整備されております。区内区立公園では、29園（平成28年2月時点）あります。1町会に概ね1園で、現在鎌倉町会はまんだら公園を防災活動拠点としており、町会の皆様に防災倉庫の管理をしていただいています。鎌倉公園を防災活動拠点公園として整備する場合、2つの防災倉庫の管理をお願いすることになります。災害時の広場利用や、かまどベンチの設置、鎌倉公園を防災活動拠点公園として整備するかは町会の皆様のご意見をお聞きしながら内部調整を行い、決めていきたいと思っております。